

令和7年度シニアカレッジ上越同窓会グループ活動「楽足会(らくほかい)の活動 ～ 番外編 高田・青田川お花見ウォーキング ～

楽足会の年間活動は毎年5月から11月に毎月1回と決定しており、3月26日に令和7年度の年間活動計画策定企画員会議を開催、その会議の中で「高田城址公園観桜会会場でのお花見も良いけれど、高田中心部を流れる青田川沿いの桜も素晴らしいよね！」との声があり、急遽番外編として楽足会会員に声かけしたところ16人の応募があり、4月8日に「高田・青田川お花見ウォーキング」を実施した。

当日、高田駅前に集合し、目的地に向かい先ず、儀明川に架かる橋の上で記念撮影、桜は丁度見頃で、皆でしばらく儀明川沿いの桜並木に見とれ、感動しながら儀明川沿いのウォーキングを開始した。



途中、明治41年に陸軍第13師団が高田城址を中心に入場、その後明治43年に師団長の邸宅として建築され、平成5年に明治期の貴重な洋風建築を保存するため、上越市が「旧師団長官舎」として現在地に移転・復元した。

現在は、建物の見学のみならず、民間事業者によるレストランとして利活用されている。



「旧師団長官舎」を見学後、帰路は青田川沿いの桜のトンネルをくぐりながら出発点の高田駅へ無事帰着したが、桜に感動のうえ、久しぶりの再会に話しも弾み、ウォーキングを楽しんだ一日であった。

なお、楽足会の企画員は一般同窓会会員5名、同窓会役員3名の8人体制であるが、一般同窓会会員のうち2名が交代し、新体制での番外活動でした。